

# 雑草対策 & もみ殻堆肥化プロジェクト

令和6年に向けた米づくり研修会 開催要領

※ J A 越前たけふ主催

無農薬栽培について考えてみませんか

## 雑草対策に係るビデオ研修会



日時 令和6年1月10日(水) 14時～16時  
 会場 越前市生涯学習センター eホール  
 内容 ビデオ解説を聞きながら学習します。

初心者、歓迎。  
 気軽に学べて、  
 申込みは不要。



主催：越前市有機農業産地づくり推進協議会・越前市

月 日	時 間	内 容
12月21日(木)	13:00	受付
	13:30	開会
	13:30～13:40	主催者挨拶
	13:45～14:30	インセンティブ買入制度共励会表彰式
	14:40～15:30	講演：籾殻(未利用資源)の有効活用について 福井県立大学 生物資源学部 創造農学科 学科長 木元 久 教授
	15:40～16:10	今年より産地の環境と今年より産地改善推進事業



専門的知見、  
 現場課題を踏まえ  
 検討会や研修会を実施

2023年7月4日 県民福井

# 越前市の有機農業は3本の柱で推進

## 1 規模感のある有機農業の推進

メガ有機農業（ファーム広瀬方式）の水平展開  
JA越前たけふの取組み

## 2 有機栽培技術のスマート化

経験則を言語化し、スマート技術で誰でもできる農業へ

## 3 有機農産物の更なる高付加価値化

販路拡大や6次化による商品開発で儲かる農業へ

## 2 有機農業にスマート技術を応用（収量の増加）

- ・ 生育ステージを画像判断し、  
有機農業における追肥適期を特定する実証
- ・ カメラを設置し、画像データの収集と分析開始



協力：NTTデータ

## 2 有機農業をスマート技術で

R6では

### 追肥タイミングを判断する実証を継続

- ・従来、追肥タイミングの判断や食味と収量の両立は困難とされてきた



**有機米の収量と品質の向上につながる**

## 2 有機農業にスマート技術を応用（作業の効率化）

- ・ドローンを使った「有機肥料」の散布実証  
衛星画像データとの連携も



ファーム広瀬、福井県、クボタ本社と



## 2 有機農業にスマート技術を応用（水管理の効率化）

### ・有機農業における水管理の効率化・自動化



クボタ W A T A R A S

クボタとの打ち合わせ

# 越前市の有機農業は3本の柱で推進

## 1 規模感のある有機農業の推進

メガ有機農業（ファーム広瀬方式）の水平展開  
J A 越前たけふの取組み

## 2 有機栽培技術のスマート化

経験則を言語化し、スマート技術で誰でもできる農業へ

## 3 有機農産物の更なる高付加価値化

販路拡大や6次化による商品開発で儲かる農業へ

### 3 有機農産物の6次化、販売促進

## 学校給食に

# 「コウノトリ呼び戻す農法米」(特裁1)を導入

※市内全小中学校24校、1週間のみ



越前市内の全小中学校の給食で23日から30日まで、無農薬無化学肥料で栽培された「コウノトリ呼び戻す農法米」が順次提供されている。

児童たちが、生き物との共生の中で収穫された自然の恵みをかみしめている。市は昨年度、一部学校の給食に白山・坂口地区をは

## コウノトリ米「甘い」

### 越前市 全小中の給食で提供



コウノトリ呼び戻す農法米の給食を味わう  
王子保小児童=24日、越前市の同校

じめ市内で栽培された同農法米を取り入れており、本年度は全校に対象を広げた。同市のふるさとこの日が来る10月に合わせ、自校給食の全小中学校と武生二中坂口分校、武生五中、南越中では23日から27日まで連日提供選択制給食のスクールランチを採用するその他5中学では23、30日に取り入れる。近くの田んぼに「コウノトリ」が飛来する王子保小では24日、全校児童約250人が同農法米の米飯と地元産鶏卵のかき玉スープなどの「ご飯より甘くて新鮮な感じ」がしておいしいと笑顔で箸を進めていた。(細川善弘)

2023年10月27日 福井新聞



### 3 有機農産物の6次化、販売促進

～ コウノトリブランド ～

商品の拡充、商品パッケージ等補助



# 3 有機農産物の6次化、販売促進

- ・オーガニック食材の和膳を試作、試食会・アンケート実施
- ・有機農産(加工)品を主とした常設販売拠点の整備



		回答者1	回答者2	回答者3	回答者4	回答者5	回答者6	回答者7
1	量が多いか/少なかったか	多かった	少なかった	ちょうどよかった	無効			
2	量が少ないか/多かったか	多かった	少なかった	ちょうどよかった	無効			
3	お味はいかがでしたか	良かった	悪くなかった	普通				味も作りわかれず美味しくなかった
4	価格はいかがでしたか	高い	安い	普通	無効			
最も美味しかったお料理を2つ挙げてください								
良かったと思われる点を2つ挙げてください								
よく良かったと感じる点を2つ挙げてください								
価格が安いと感じる点を2つ挙げてください								
料理全般について、自由に感想をお聞かせください								

## アンケート調査



### 3 有機農産物の6次化、販売促進

特裁①吟醸酒

有機JAS米

軽井沢など、  
オーガニックを求める層の  
多い市場を開拓

有機JAS米  
手焼きせんべい



軽井沢町直売所での売り場の様子

# 3 有機農産物の6次化、販売促進（脱炭素）



市、農協、生協、社協連携

食と農の各局面で

温室効果ガス削減を目指す!!

# 3 有機農産物の6次化、販売促進（脱炭素）

J A越前たけふでは、コウノトリ呼び戻す農法部会や環境調和型農業における県認証を統一的に「団体申請」



## 農水省の「見える化ラベル」を J Aが団体申請。その総数2万枚

J A越前たけふは、コウノトリ呼び戻す農法など環境調和型農業で今年収穫された特別栽培米に、農産物の栽培段階の温室効果ガス削減効果を示す農林水産省の「見える化ラベル」を導入し14日、越前市のコープたけふ平出店で販売を始めました。同ラベルの導入は県内で初めて。

見える化ラベル制度は、農業・化学肥料の使用や燃料・電力消費を低減して栽培された農作物の販売時に、慣行農業と比較した場合の温室効果ガス削減効果をシールで表示する。越前市が同J Aなどと結んだ連携協定に基づく取り組みで、環境負荷低減の消費者意識向上を図る。シールは削減率に応じて3段階の表示があり、同J A管内の特別栽培米のうち、無農薬・無化学肥料のコウノトリ呼び戻す農法米が20%以上の星三つ、農薬半減・無化学肥料と農薬半減・化学肥料半減の栽培米が10%以上の星二つの認定を受けた。同J Aは2007年から、環境調和型農業を組織的に推進しており、管内の特別栽培米の作付面積は県

### 温室ガス削減ラベル導入

#### J A越前たけふ 特栽培米販売開始



温室効果ガス削減効果の見える化ラベルを張って販売が始まったJ A越前たけふの特別栽培米=14日、越前市平出2丁目のコープたけふ平出店

内の半分に相当する」と、農水省から約1で、本年度の全国15%を占める。土合長は「農家の環境を消費者に理解してもらいたい」と、本年度の特別栽培1500トンの出荷れ、大部分は卸売して近畿圏内で販売。平出店を除く。平出店では9月店頭に並ぶ。(細

# 3 有機農産物の6次化（新幹線開業に合わせ）

- ◆ ナチュラルワイナリー
  - ・ 耕作放棄地 5 h a 開墾
  - ・ ワイン用ブドウ栽培
  - ・ 併設レストラン 3月開業

- ◆ イチゴハウス増設  
併設レストラン 2月開業



農水省  
強い農業づくり総合支援交付金活用

## 「食と農」で誘客機運

越前たけふ駅周辺の「食と農」事業

**越前たけふ駅周辺**

親子が農園で収穫したトマトでソースを自作し、生地に塗って焼き上げた手作りピザを味わう。観光農園「明城ファーム」（同市杉崎町）が目指すのは、そんな体験ができるイタリアンレストランだ。イチゴのスイー

**観光農園、ワイナリーがレストラン：**

「ナチュラルワイナリー」は、を運営する同市葛岡町開業した。施設内外客を含む富裕層レストランを造成している。

素材を生かす趣取り入れた地場産物のコース料理を提供。食器や調理伝統工芸を随所に営会社の西野恒樹の食材は全国に「食材を本来の価格で仕入れ、生上につなげていき

市環境農林部は、駅近

2023年8月7日 福井新聞

ご清聴ありがとうございました

